



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

<「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～>
いじめのない学校をみんなの手で

12月是人権旬間です。学校だより第7号でもお知らせした通り、学校では11月に実施した「いじめ防止強調月間」とタイアップして「いじめ防止」をテーマにした取組を進めています。12月1日(月)は人権擁護委員の先生をお招きして人権集会を実施しました。6年生の代表の人と人権擁護委員の先生が「いじめのないクラスにするにはどうすればいいか」をテーマに意見交流会をしました。今年度は体育館で実施し全校児童で話合いの様子を参観し、みんなで考えました。最後に全体を通して考えたことや感想や質問を発表し共有しました。たくさんの手が挙がり子供たちが真剣に向き合い話合いに参加していたことが伝わりました。人権擁護委員の先生は一つ一つの発言を丁寧に受け止め、回答やアドバイスをくださいました。緑小全員で人権について考える貴重な機会となりました。その後、各クラスでも、いじめのない温かい教室や学校にするためにはどんなことを考えて行動すればいいかについて話合いをしました。みんなで意見を出し合ってクラスの思いや考えをいじめ防止の人権標語にしました。作成した標語はクラスの代表児童が放送で全校に紹介したり、大きな紙に清書をして掲示したりしています。他にも、給食時に放送委員会の協力で自分たちの身近な生活と人権とを関連付けて考えられるようなお話を5日間にわたって放送しました。6年生の代表児童の人権作文の発表もありました。このように学校ではこの期間に「人権」という言葉を何度も子供たちに語りかけ、考えるきっかけになるよう伝えてまいりました。



子供たちの活動の様子を見ていると、先月実施した「感謝の木」の取組が活かされている場面を多く感じました。相手意識をもって物事をとらえたり、ありがたいの気持ちを伝えると自分も相手もうれしいことに気付いたり、そのような一連の取組が子供たちの心が温かく豊かになっていくことにつながり、いじめ防止を実践する心の基盤になっていたらうれしく思います。

二中学区には、共通のいじめ防止スローガン「お互いの個性を認め合い 笑顔の花を咲かせよう」のメッセージがあります。子供たちの心にこのスローガンの思いが浸透し、自分たちの手でいじめのない教室、学校を作っていくという意欲を高め、主体的に関わっていけるよう願っています。また、同時期には、教育相談を実施しています。日頃の生活の様子や事前にとったアンケートなどを踏まえ、一人一人に寄り添った相談ができるよう努めてまいります。また昨年度からこの時期の教育相談について、希望に応じて、担任以外の職員との面談も可能にしています。子供たちが自分が話をしたい職員と安心して話ができる時間と場所を確保しています。子供たちの内面を理解できるように寄り添い、SOSをしっかりと受け止められるよう全職員で努めてまいります。

日々の集団生活の中では、何かしらの気持ちの行き違いやトラブル等がどうしても起きてしまうことはあります。また、成長の過程においては、物事を判断する際、自分の物差しが正義になり、その他を受け入れがたく、折り合いをつけることが難しい場面もあり、そのことが関係を悪くする一因になることもあります。その都度丁寧に話を聞いたり、粘り強く指導をしたりして、子供たち自身がより良い関係作りができるよう支えてまいります。そしてそれを成長のきっかけにして、子供たちが自信をつけられるよう見守っていきます。これからも、子供たちが自分のことを大切にし、周りの人の気持ちにも思いを寄せ、安心して元気に学校生活が送れるように取り組んでまいります。よろしくお願いします。

<つながりのある学校を目指して ～みんなが笑顔～>
二中学区小中連携活動絶賛推進中！



11月18日(火)、二中学区合同クリーン活動が実施されました。活動前にはお楽しみのレクリエーションがありました。遊びの内容は事前になかよし班で6年生を中心に小学校で決めました。最初の自己紹介では少し緊張気味で恥ずかしそうにしていた子供たちも遊びとなると本領発揮！校庭を上手に分け合って、班ごとに中学生と一緒に元気いっぱい遊んでいました。楽しそうな笑顔が校庭中に広がりました。ひとしきり遊んですっかり仲良くなりました。今年は去年よりもっと小学生と中学生が協力してできるようにと、中学生1人と2～3人の小学生が1つのグループになって活動をしました。それぞれ分担場所に行ってたくさんの落ち葉を拾いました。小学生がお掃除しやすいようにそっと手を貸してくれる中学生。自分ができることを積極的に見付けて元気にがんばる小学生。どちらもとても清々しい姿でした。地域の



方や保護者の方もお手伝いしてくださいました。今年はGTコミュニティ推進協議会環境部のみなさんもおそろいの腕章と見守り隊のサコッシュを身に付けて参加してくださいました。昨年度より多くの方々が通りに出てくださり、活動が地域にも広く周知されてきていると感じ嬉しく思いました。また、通りがかった方からも「ありがとう」と声を掛けていただき、子供たちは笑顔で応えていました。子供たちの活動を気に掛け、見守ってくださり、心温まるやり取りでした。小学生と中学生が力を合わせて作業をすると、あっという間にたくさんのビニール袋が落ち葉でいっぱいになりました。重たい大きなビニール袋を抱える中学生と並んで中学生を見上げながらにこにこ歩く小学生。作業を終えて学校に戻ってきた子供たちの笑顔は清々しく汗が光っていました。回収場所に山積みになったビニール袋は、活動にご理解くださった下野市担当部局と地域の業者様のおかげで翌日にはきれいに回収いただきました。小学生、中学生、家庭、地域が一体となって自分たちの住む街をきれいにするというところに、とても意義があると感じました。ご理解ご協力いただいた皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



そして、12月5日(金)は第二中新入生説明会に6年生が出かけて行きました。中学校生活の説明や授業体験、部活動見学などに参加しました。きっと6年生にとって、4月から始まる中学校での生活を想像すると、ドキドキとワクワクが入り交じっていると思います。子供たちが安心して新しい生活に希望を持って進めるよう、これからも小中が連携した取組を通して、なだらかな接続や円滑なつながりを目指し、小学校と中学校とで協力してまいります。6年生の保護者の皆様、ご不安なことやお問い合わせなどありましたら、遠慮なく緑小までご連絡ください。



<目指す児童像:学び合う子(確かな学力の育成) ～輝くひとみ～>

対話を通して広がり深まる学び



「聴いて考える力」を育成するために対話活動の指導について研究を推進しています。先日外部講師の先生をお招きして、3年生の国語の授業を公開し、授業研究会を実施しました。黒板に掲示した全文シートをもとに、子供たちは自分で考えを聞きたいと思う友だちを見付けて意見を交流しながら自分の考えを深めていました。相手を変えて次々とたくさんの友だちと考えを交流して、メモをとり、実に生き生きと活動していました。「なるほど」「そうだよね。」「そこ不思議だと思った」お友だちと伝え合うことを通して想像が広がりどんどん読みが深まっていきました。話をしている子供たちはみんな笑顔が輝いていてとても素晴らしい姿でした。まさに「対話を通して学びが広がり深まっている姿」でした。



放課後の授業研究会では子供たちの姿を通して活発に意見交換がされました。講師の先生からは子供たちが楽しく笑顔で学びを深めている、豊かな対話を通して読むことの活動が充実していて次の学びにつながっている、など授業からお気付きになった点をお伝えいただき、さらにより良い授業にするためのアドバイスをいただきました。これからは授業を通して、子供たちが将来生きていくために必要となる力の土台を作れるように、指導改善に努めてまいります。

た点をお伝えいただき、さらにより良い授業にするためのアドバイスをいただきました。これからは授業を通して、子供たちが将来生きていくために必要となる力の土台を作れるように、指導改善に努めてまいります。

<今年のスローガン つながる ～元気なあいさつ みんなが笑顔～>

もうすぐ冬休み 後期前半終了です

間もなく冬休みがやってきます。9月から12月の長丁場、大きな事故や怪我もなく安全に教育活動を推進できたこと、保護者の皆様や地域の皆様のご理解ご協力のおかげと深く感謝いたします。ありがとうございました。学校では日々の学習や生活、遠足や校外学習などの学年行事、運動会や持久走記録会などの学校行事や小中一貫の活動など全ての活動を通して、子供たちの成長につながるようにと指導をしております。12月は一年を振り返る時期でもあります。子供たちにはぜひこの一年での自分の成長やこれからの課題を振り返り、2026年の自分につなげてほしいと願っています。ぜひご家庭でも一声おかけいただきますと幸いです。冬休みは、期間は短くても年末年始、お正月と大人にとっても子供にとってもイベントが盛りだくさんだと思います。学校でも冬休みに向けての心構えなどについて十分に指導をしております。子供たちにとって事故なく安全に有意義な冬休みとなりますようご理解ご協力お願いいたします。1月8日(木)に元気な子供たちの顔が見られることを願っています。



緑の広場もすっかり師走に模様替えです。今月は5年生が「今年の漢字」を紹介してくれました。子供たちの一年間の頑張りが表現されている素敵な「漢字」ばかりです。みなさんが考える今年の漢字は何でしょう。

2025年大変お世話になりました。2026年もよろしく願いいたします。ぜひご家族みなさまで健康に留意され、良いお年をお迎えください。

<お知らせとお願い>・引き続き本校のHPを時折のぞいてみてください。学校生活での子供たちの様子や活躍や活動の姿をお届けできるよう努めてまいります。 http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/midori/index.html